

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 次の1・2に答えなさい。

1 次の(1)・(2)は、教育基本法の前文、地方公務員法の条文の全部又は一部です。(A)～(D)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

(1) 我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた民主的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願うものである。

我々は、この理想を実現するため、(A)を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と(B)を備えた人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。〈教育基本法前文〉

(2) すべて職員は、(C)として公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当つては、(D)これに専念しなければならない。〈地方公務員法第30条〉

2 教育基本法第6条第2項では、法律に定める学校においては、「教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行われなければならない。」と規定し、この場合において、重視すべきことが示されています。どのようなことを重視して行われなければならないと規定されていますか。簡潔に書きなさい。

2 小学校学習指導要領、中学校学習指導要領及び高等学校学習指導要領では、総合的な学習の時間において、横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自己の生き方及び在り方を考えることができるようにするためには、どのような資質や能力及び態度を育成することが必要であると示されていますか。簡潔に書きなさい。

3 読むことに時間がかかる学習障害(LD)のある児童生徒に対して、あなたは、授業で教材を活用する際、どのような配慮を行いますか。簡潔に2つ書きなさい。

4 平成25年9月28日に施行されたいじめ防止対策推進法第3条では、いじめ防止等のための対策の基本理念が3つ示されています。それはどのような内容ですか。簡潔に3つ書きなさい。

(2枚のうち2)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 外国語活動に関して、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の文は、平成20年3月に告示された小学校学習指導要領 外国語活動 内容 の一部を示したものです。文中の(A)・(B)にあてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

[第5学年及び第6学年]

1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、次の事項について指導する。

- (1) 外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
 (2) 積極的に外国語を聞いたり、(A)すること。
 (3) (B)を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

- 2 平成20年3月に告示された小学校学習指導要領 外国語活動 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (1) には、2学年間を通じ指導するに当たって、配慮すべきことが示されています。外国語でのコミュニケーションを体験させる際には、どのようなことに配慮する必要がありますか。簡潔に2つ書きなさい。

6 学習評価の妥当性、信頼性等を高めるため、各学校においては、どのようなことに取り組む必要がありますか。200字以上300字以内で書きなさい。

(2枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1

1 (A) _____ (B) _____ (C) _____ (D) _____

2

--

2

--

3

4

